



宮内 保 議員



学校再編に関して

問 印西市では、地域住民の要望を受けて統廃合の方針を転換し、小規模特認校を開始した。本市の地域住民からこのような意見が出た場合、どのように取り組むのか。

※小規模特認校：通学区域に関係なく市内どこからでも就学を認める学校。

答 小規模特認校は市内全域が学区となることから、ほかの学校とのバランスが懸念されるため、現在の基本方針では想定していない。今後、地域の保護者からの要望が多く、地域検討会議等で方針を決定した場合は、基本方針の見直しも必要と考える。

問 茂原市では、小中一貫教育を市内全域で行う方針を固めた。本市では小中一貫校は想定していないとのことだが、他市の状況や地区住民の意見により方針の変更はあるか。

答 地域の保護者からの要望が多く、地域検討会議等で方

針を決定した場合は見直しが必要。

屏風ヶ浦の浸食対策を

問 屏風ヶ浦の海岸浸食について、テトラポッド堤防の下からの海水によって浸食が進んでいるとの話があるが、現状は。

答 消波ブロックは老朽化が目立つものの、消波機能は維持されているようだが、一部で消波ブロック下部より海水が崖側に流入している箇所が確認された。

問 市として浸食対策にどのように取り組んでいくのか。

答 管理者である千葉県が実施する調査や補修工事などについて、情報共有を図るとともに、必要な対策について要望していく。



上永井地域の屏風ヶ浦の断崖絶壁

その他の質問事項

- 水道事業について
- 安定した農業経営の推進

保育所の「保育の質」向上を

問 保育所における虐待や不適切な保育を防ぐためにも、保育士の労働環境を整える必要があるが、公立保育所の保育士はきちんと昼休憩が確保できているか。

答 子どもと離れての十分な昼休みの確保が難しい保育所も現状はある。保育士を募集するとともに、担任以外の交代や休憩時間を分割して30分間を2回取るなどの工夫をしながら、休憩時間確保の改善を進めている。

問 保育所に対して気になるところがあっても、子どもを預かってもらっている以上、保護者は声をあげにくい。学校と同様に、年に一度評価アンケートを行うべきと考えるが、市の見解は。

答 匿名での保護者アンケートを今月実施する予定。

学校校則の公表を

問 文部科学省の生徒指導提要の改訂により、これまでで

上に校則の運用や見直しについて具体的な方法が示された。各学校のホームページ等に校則を掲載することについて、本市の見解は。

答 校則の掲載は現在行っており、まず、生徒・保護者には、入学説明会や年度初めに校則に関する資料を配布している。今後のホームページ等への掲載については校長会と協議する。

問 市内中学校の校則の中で「中学生らしい」という表現が多く出てくるが、この言葉の定義や基準は。

答 定義や基準は特に定めていない。学校では頭髪の決まりを示す際に「中学生らしい」という表現を用いる場合があるが、中学生らしさを清潔感のある自然の髪型、あるいは学習や運動に適しており手軽に手入れのできる髪型などと生徒へ説明をしている。



その他の質問事項

- 地域福祉の充実について
- 広報広聴活動の推進について